



2022年3月31日

日本全国のランナーがリモートで参加
共栄火災スポーツフェスタ・海の中道はるかぜマラソン大会が開催

共栄火災海上保険株式会社（本社：東京都港区新橋1-18-6、社長：石戸谷 浩徳）は、市民マラソンイベント「海の中道はるかぜマラソン大会」（主催：株式会社エフエム福岡）に1997年から協賛し、現在では「共栄火災スポーツフェスタ」としてすっかり定着しています。

国営・海の中道海浜公園（福岡県福岡市）で毎年開催され、35回を数える同大会は、新型コロナウイルスの感染拡大を防止する観点から、オンライン大会「海の中道はるかぜマラソン オンラインチャレンジ2022!」として開催され、全国各地から多くのランナーが参加しました。



玄海灘や博多湾を見晴らす開放的なエリアとして広く親しまれる国営・海の中道海浜公園（福岡県福岡市）で毎年開催される「海の中道はるかぜマラソン大会」は、日々トレーニングに励み、大会開催を心待ちにしている多くのランナーの思いに応えるため、GPSトレーニングアプリ「TATTA（タッタ）」を利用したオンライン大会「海の中道はるかぜマラソン オンラインチャレンジ2022!」として開催されました。

2月28日からの2週間を開催期間として、期間中は全国どこでもお気に入りのコースを、時間帯も自由に走ることができるオンラインでのマラソン大会。指定距離を走破した参加者には、大会コースをWEB上でたどる「フィニッシャー専用ムービー」を用意するなど、海の中道海浜公園のマラソンコースが体感できる大会となっています。

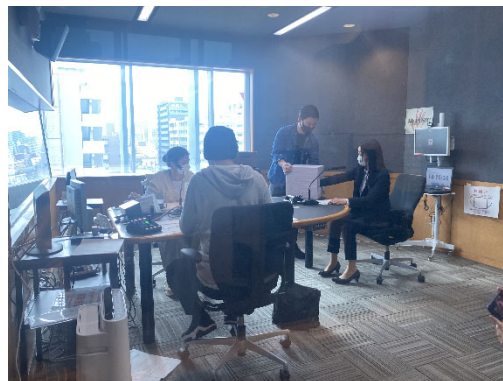


専用ムービーで大会コースを体感

今回は、保護者1名と、小学生以上中学生以下のお子様1名の計2名で参加できるファミリーコースが新設され、子どもから大人まで約1,400人のランナーにご参加いただく

など、オンラインでのマラソン大会を大いに盛り上げていただきました。

また、エフエム福岡の人気番組「BUTCH COUNTDOWN RADIO」とタイアップ、3月25日(金)に閉会式特別番組が放送されました。オンライン大会として、番組内での参加者へのインタビューも電話で実施し、当社の社員も番組に出演して大会を最後まで盛り上げました。



社員も出演した閉会式特別番組の様子
(エフエム福岡「BUTCH COUNTDOWN RADIO」)

当社では、今後もこのようなスポーツ・文化支援活動を通じて、引き続き地域の活性化に貢献してまいります。

以上